

2020年度ワカサギ漁期前調査結果

霞ヶ浦漁業協同組合及びきたうら広域漁業協同組合と共同で実施しました「ワカサギ漁期前調査」の結果については、以下のとおりです。

1 調査概要

(1) 目的

霞ヶ浦北浦におけるワカサギ漁解禁前の資源状況を確認する。

(2) 調査組織

ア 実施主体 霞ヶ浦漁業協同組合、きたうら広域漁業協同組合

イ 実施協力 水産試験場内水面支場

(3) 調査方法

わかさぎ・しらうおひき網を用いてワカサギ等の水産動物を採捕する。

(4) 調査実施日・気象・時間

ア 霞ヶ浦 7月9日(木), 雨, 風向 南南西(土浦), 3:30-4:00

イ 北浦 7月2日(木), 曇, 風向 南南西(鉾田), 4:00-8:00

(5) 調査点(図1), 曳網時間及び曳網層

ア 霞ヶ浦 ① 調査点 4点(湖心・牛渡沖・沖宿沖, 高浜入)

② 曳網層 表層

③ 曳網時間 20分/回

イ 北浦 ① 調査点 4点(水原沖・白浜沖・江川沖・馬渡沖)

② 曳網層 表層

③ 曳網時間 20分/回(馬渡のみ7.5分間)

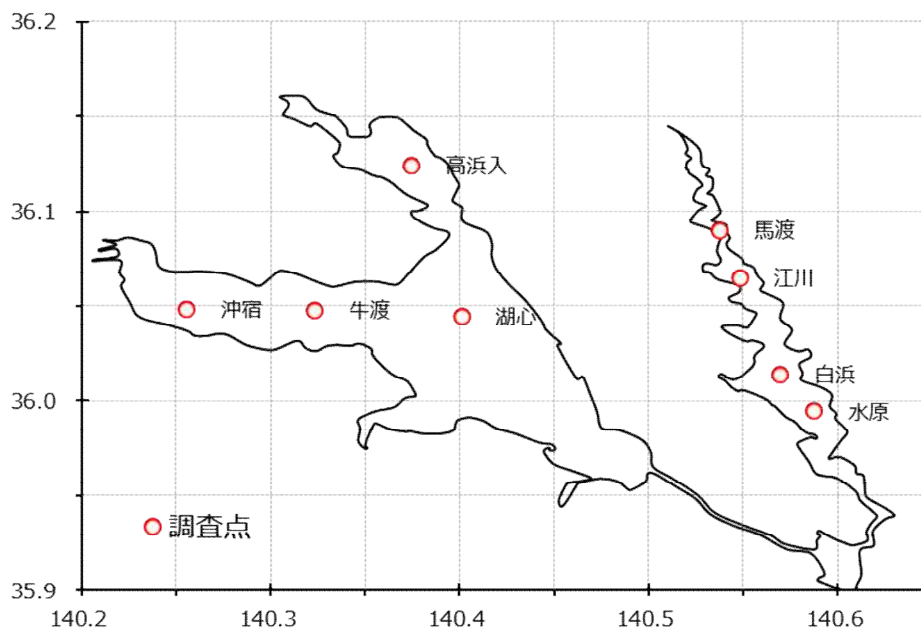


図1 ワカサギ漁期前調査 調査点(定点)

2 結果

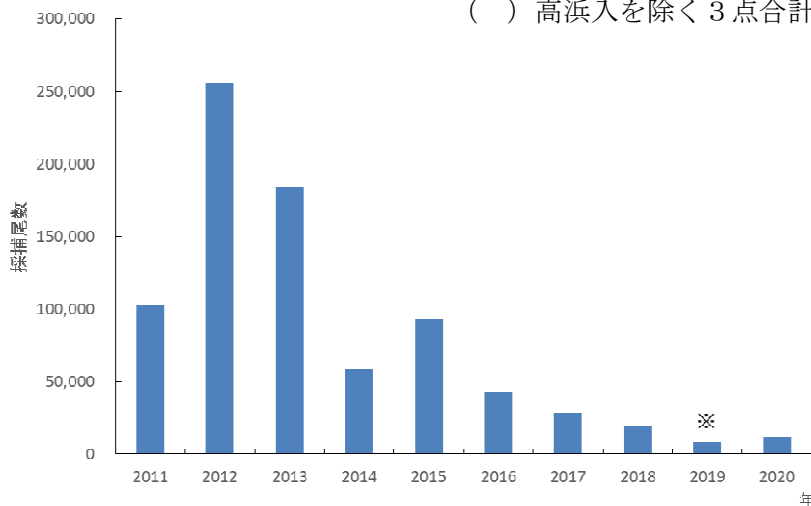
(1) 霞ヶ浦

ワカサギの採捕重量は合計 16.5kg, 採捕尾数は合計 12,039 尾でした (表 1, 図 2)。2019 年を除く 2011 年以降と比較すると, 採捕重量, 尾数ともに最も少ない値でした。

表 1 ワカサギ採捕結果一覧 (霞ヶ浦)

年	実施日	採捕重量[kg/20分]					採捕尾数[尾/20分]				
		湖心	土浦入 (牛渡沖) (沖宿沖)		高浜入	合計	湖心	土浦入 (牛渡沖) (沖宿沖)		高浜入	合計
2011	6/28	13.1	22.8	55.9	34.3	126.1	8,635	19,060	43,239	31,665	102,599
2012	6/27	34.9	35.6	35.5	72.6	178.6	45,509	53,566	53,948	103,255	256,278
2013	6/26	83.1	63.4	86.0	50.0	282.5	55,854	40,852	52,860	34,176	183,742
2014	6/25	36.0	16.0	13.2	19.2	84.4	24,171	11,274	9,894	13,434	58,773
2015	6/26	46.0	17.0	56.4	44.1	163.6	27,453	8,955	31,721	25,481	93,610
2016	6/29	21.7	2.6	8.6	66.1	99.0	9,082	1,135	4,074	28,391	42,681
2017	6/28	12.2	3.3	21.3	17.1	53.9	6,021	1,723	11,427	9,073	28,243
2018	7/3	4.2	6.1	12.7	6.6	29.6	2,792	3,849	9,193	4,254	20,087
2019	7/4	5.1	2.6	6.6	欠測	(14.3)	2,661	1,434	4,343	欠測	(8,438)
2020	7/9	3.1	2.0	6.4	5.0	16.5	2,088	1,187	5,085	3,679	12,039

() 高浜入を除く 3 点合計



※高浜入を除く 3 点の合計

図 2 採捕尾数 (4 点合計) の推移

魚体は、全調査点の平均で体長が 5.3 cm、体重が 1.5 g と、前年 (5.5 cm, 1.7g) よりやや小型でした。水域別では沖宿沖の魚体が最も小型 (5.2cm, 1.3g)、牛渡沖の魚体が最も大型 (5.5cm, 1.7g) でした (表 2, 図 3, 写真 1)。

表 2 各調査点における魚体サイズ (霞ヶ浦・前 2 年間比較)

年	2020		2019		2018	
	体長(cm)	体重(g)	体長(cm)	体重(g)	体長(cm)	体重(g)
湖心	5.3	1.5	5.7	1.9	5.5	1.5
高浜入	5.3	1.4	欠測	欠測	5.4	1.5
牛渡沖	5.5	1.7	5.5	1.8	5.5	1.6
沖宿沖	5.2	1.3	5.3	1.5	5.3	1.4
平均	5.3	1.5	5.5	1.7	5.4	1.5

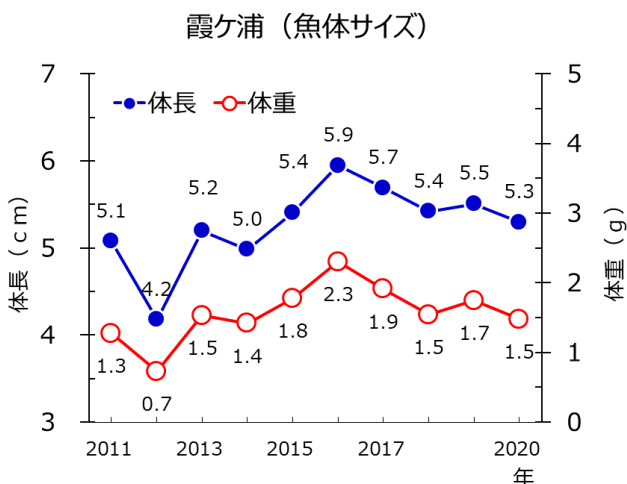


図 3 魚体サイズの推移 (霞ヶ浦全水域平均)

写真 1 採捕したワカサギ (湖心のサンプル)

○資源水準について

今年のワカサギの資源水準は低いと考えられる結果となりました。今年の 3, 4 月にワカサギのふ化仔魚の餌となるワムシなどの小型プランクトン (初期餌料) が少なかったことが一つの要因として考えられます。

(2) 北浦

ワカサギの採捕重量は合計 13.7kg, 採捕尾数は合計 9,332 尾であり, 前年 (3.5kg, 2,294 尾) より多い値でしたが, 2011 年以降の 10 年間では低位となりました (表 3)

表 3 ワカサギ採捕結果一覧 (北浦)

年	実施日	採捕重量[kg/20分]					採捕尾数[尾/20分]				
		水原	白浜	江川	馬渡*	計	水原	白浜	江川	馬渡*	計
2011	7/6	0.0	30.0	30.4	63.9	124.4	29	23,757	28,501	61,060	113,347
2012	7/4	17.6	16.2	16.4	81.2	131.5	12,800	16,477	18,484	93,292	141,053
2013	7/3	17.6	10.8	25.3	41.5	95.2	10,338	7,709	18,064	31,934	68,045
2014	7/7	28.7	9.8	28.7	30.7	97.9	16,028	5,915	19,482	28,202	69,627
2015	7/1	20.1	22.0	28.5	25.2	95.8	10,356	11,032	17,278	17,449	56,115
2016	7/6	6.0	0.9	0.9	23.0	30.8	2,239	359	349	9,845	12,792
2017	7/6	5.8	2.2	1.8	29.8	39.5	3,088	1,212	988	20,268	25,556
2018	7/4	29.8	13.0	12.0	5.1	60.0	15,596	6,778	7,624	3,799	33,797
2019	7/3	2.3	0.0	0.0	1.2	3.5	1,367	12	3	912	2,294
2020	7/2	4.6	2.7	1.3	5.1	13.7	3,559	2,061	1,093	2,619	9,332

※ 馬渡(2011~2019年)については水域が狭いため10分間曳網とし, 20分間あたりに換算。2020年はハクレンが大量に混入する恐れがあったため, 曳網時間を7.5分間とし, 20分間あたりに換算。

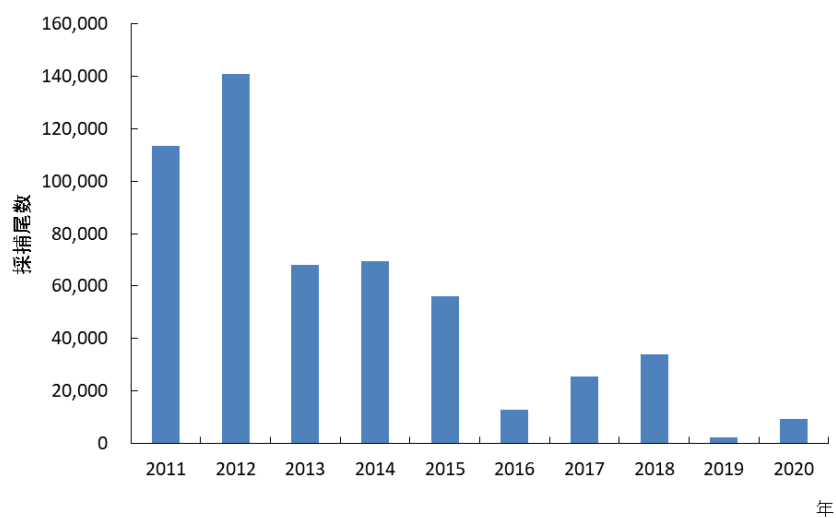


図 4 採捕尾数 (4 点合計) の推移

魚体は全調査点の平均で体長が 5.1 cm，体重が 1.2 g とやや小型サイズでした。水域別では馬渡沖の魚体が 4.9cm とやや小型でした（表 4，図 5，写真 2）。

表 4 各調査点における魚体サイズ（北浦・前 2 年間比較）

年	2020		2019		2018	
	体長 (cm)	体重 (g)	体長 (cm)	体重 (g)	体長 (cm)	体重 (g)
水原沖	5.2	1.3	5.7	1.7	5.8	1.9
白浜沖	5.2	1.3	5.4	1.7	5.7	1.9
江川沖	5.1	1.2	5.2	1.5	5.4	1.6
馬渡沖	4.9	1.0	5.0	1.3	5.1	1.3
平均	5.1	1.2	5.3	1.6	5.5	1.7

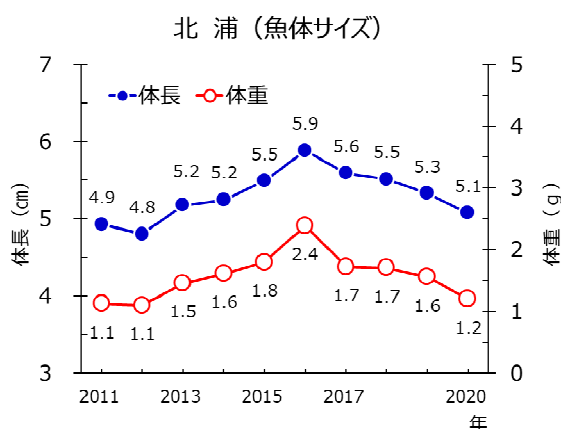


図 5 魚体サイズの推移（北浦全水域平均）



写真 2 採捕したワカサギ（水原沖のサンプル）

○資源水準について

今年のワカサギの資源水準は，昨年に引き続き低い水準となりました。今年の 3，4 月にワカサギのふ化仔魚の餌となるワムシなどの小型プランクトン（初期餌料）が少なかったことが一つの要因と考えられます。

また，全水域でシラウオ，ハゼ類が多く混獲されました。